

メ ジ □

Zosterops japonicus



種名

分類	スズメ目メジロ科
----	----------

特徴

ツバキの花の蜜を好む、黄緑色で目の周りが白い小さな鳥。東アジアの温帯から亜熱帯に分布し、日本ではほぼ全国で留鳥として繁殖するが、北日本には少ない。西南日本では各地の島も含め、いたる所に多い。島に棲むものは数亜種に分けられる。

生活

平地から山地までのいろいろな林に棲息するが、よく茂った常緑広葉樹林をもっとも好む。小枝から小枝へと活発に移動しながら葉の茂みの中の昆虫やクモを捕らえて餌にする。秋冬には木の実もよく食べ、木の花の蜜もよく吸う。繁殖期にはつがいで縄張りを持ち、股になった小枝から蘇類や枯れ草で作った椀形の巣を蜘蛛の巣でつり上げる。秋から冬にかけては 10～30 羽位の群れで行動し、しばしカラ類の混群と合流する。

声

繁殖期には「チィチィチュチーチー」などと聞かれる、早口で高い調子のさえずりを繰り返す。このさえずりを「長兵衛忠兵衛、長忠兵衛」とか「千代田の城は千代八千代」などと聞きなしている。地鳴きは「チー」という特徴のある声。警戒時には「キリキリキリ」と鋭く鳴く。

見分け方	色彩が見えれば見間違うことはない。
------	-------------------

時期

(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

その他

全長(L) 12cm 翼開長(W) 18cm

参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥